



2019. 4. 8

## まち・ひと・しごと創生本部事務局から 「地方創生への取り組み」が優良事例として選定されました

静岡銀行（頭取 柴田 久）では、まち・ひと・しごと創生本部事務局（内閣官房）より「平成 30 年度地方創生に資する金融機関等の『特徴的な取組事例』」として選定されましたので、その概要をご案内します。

なお、今回は、平成 28 年度から 3 年連続での受賞となり、地方銀行では静岡銀行のみとなります。

### 1. 静岡銀行の受賞事例について

(1) 事例／小中学校への AI を活用したタブレット型教材「Qubena（※）」導入による地方創生人材育成に関する取組

※Qubena（キュビナ）は、教材学習コンテンツの製作・配信を行う IT ベンチャー(株) COMPASS が提供する「人工知能型タブレット教材」。経済産業省の「未来の教室」実証事業に採択され、2018 年 7 月より東京の公立中学校で導入されている。

#### (2) 概要

○静岡銀行では、論理的思考と理数系教育への効果が期待される「人工知能型タブレット教材『Qubena』」を、静岡県内の小中学校に導入する啓発・支援活動を行うことで、静岡県が進める理系人材・IT 人材の育成に寄与するとともに、郷土愛をもった将来の地方創生人材の育成に取り組んでいます。

○具体的には、静岡県教育委員会や静岡県私学協会、ICT 教育の推進に積極的な県内市町などに対して導入の提案を行ったほか、静岡県教育委員会関係者や私立学校の校長などを対象とした説明会を開催しました。

○今後も、県内小中学校での実証事業開始に向けた活動に取り組むとともに、実証事業により得られた実績をもとに他の小中学校での導入に向けた支援を続けていく方針です。

### 2. 地方創生に資する金融機関等の「特徴的な取組事例」とは

(1) 内閣官房まち・ひと・しごと創生本部事務局が、金融機関等の地方創生に資する取り組みのなかから、地方公共団体等と連携している事例や先駆性のある事例などを選定したものです。

(2) 今年度は、48 の金融機関による 33 事例（複数の金融機関による取組事例を含む）が地域への効果の高い自立的な取り組みとして選定されました。

### 3. 表彰式について

(1) 日時／4 月 12 日（金）午後 1 時 30 分から

(2) 場所／東海財務局 2 階 局長室（名古屋市中区三の丸 3-3-1）

(3) 出席者／静岡銀行 常務執行役員 大橋 弘

内閣官房 まち・ひと・しごと創生本部事務局 地方創生統括官 稲山博司 氏 ほか